

奈良県の地震

【奈良県の地震活動図】

震央分布図と断面図

【奈良県地震概況】

【地震一口メモ】

気象庁から配信する「緊急速報メール」について

「奈良県の地震」は、奈良地方気象台における地震調査の一環として県内の地震活動状況を的確に把握し、きめ細かい防災対策に資するため1989年1月より月1回発行しています。「奈良県の地震」は、上記の項目で構成し、適宜地震解説資料や用語解説等を掲載します。

※本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※震度データは、気象庁の震度計の観測データに併せて地方公共団体、及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものを掲載しています。

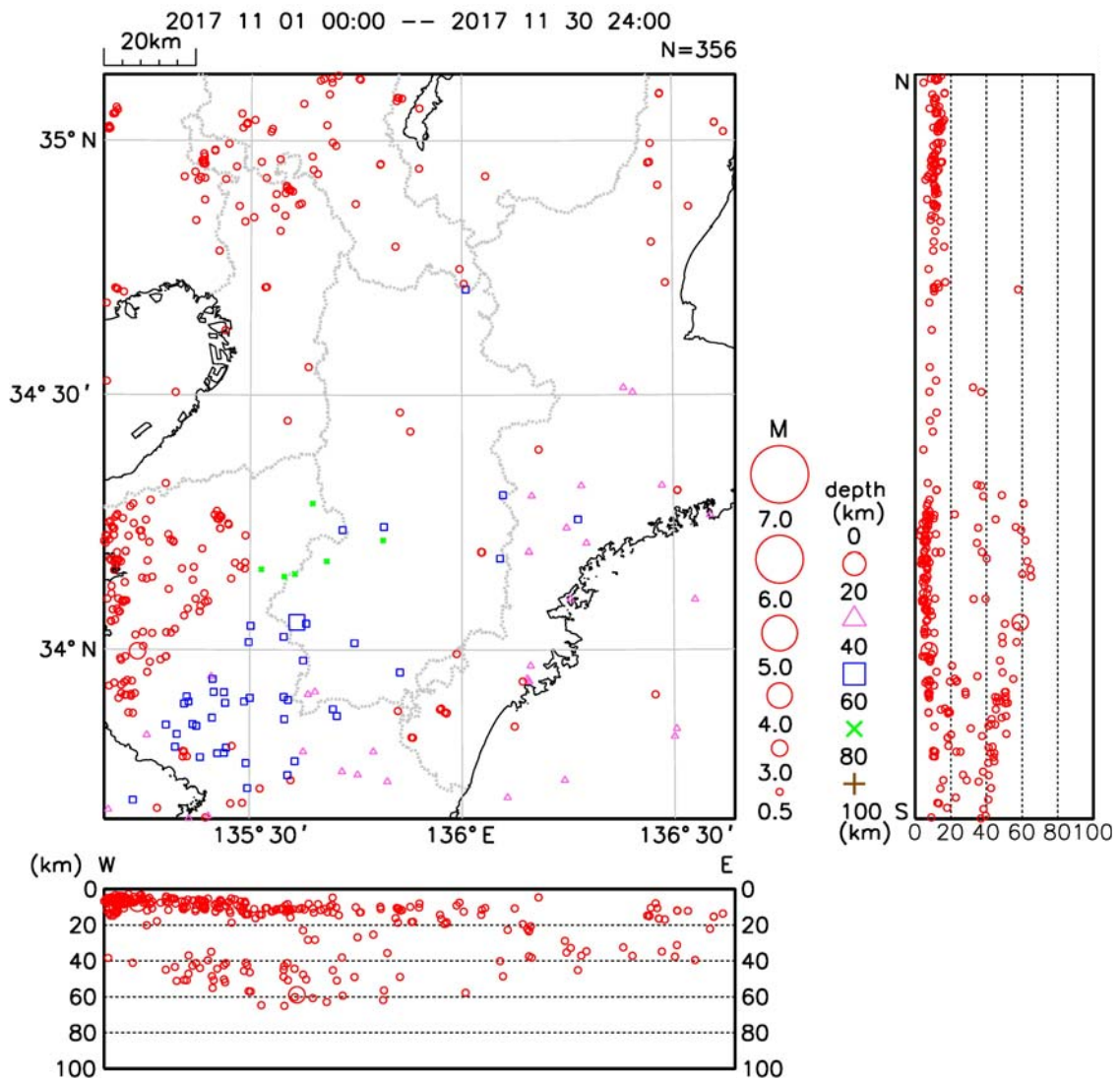
※この資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。

奈良地方気象台
2017年11月

【奈良県の地震活動図】

震央分布図と断面図

地図範囲内に分布している震央の南北方向の断面図(右上)と、東西方向の断面図(左下)で、地震の垂直分布を表しています。これにより、マグニチュード(M)の大きさと深さによる地震発生状況が把握しやすくなります。



【奈良県地震概況】

奈良県内で11月に震度1以上を観測した地震はありませんでした。

【地震一口メモ】

～気象庁から配信する「緊急速報メール」について～

気象庁から特別警報等^(※1)が発表された時に、携帯電話事業者を介して、スマートフォンや携帯電話等のモバイル機器^(※2)で緊急速報メールとして受信できます。



近年、奈良県において緊急速報メールは、平成 28 (2016) 年 4 月 1 日の三重県南東沖の地震 (M6.5) で緊急地震速報発表時に配信されました。また、本年 10 月の台風第 21 号による大雨時に、一部市町村で配信されたように、国や各自治体から、災害・避難情報や国民保護に関する情報として配信されることもあります。

緊急地震速報や噴火警報、大津波・津波警報は、一刻も早く避難行動をとる必要がありますので、事前に報知音やメッセージ^(※3)を確認しておきましょう。このことに加えて、訓練を通して適切な行動を身につけておくことも大切です。

気象庁から配信する「緊急速報メール」の内容

～被災のおそれのあるエリアの携帯電話に一斉配信～

◆緊急地震速報 (警報)



◆気象等 (大雨、暴風、高潮、波浪、暴風雪、大雪) の特別警報



◆大津波警報・津波警報



◆噴火に関する特別警報



居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が
①発生あるいは切迫している場合 (噴火警戒レベル5 (避難))
②予想される場合 (噴火警戒レベル4 (避難準備))
③噴火警戒レベル未設定火山については、上記①②に相当する場合

※1: 震度 5 強以下を予測した緊急地震速報と津波警報は特別警報には該当しませんが、緊急速報メールで報じられます。
平成 27 年 11 月 19 日より全ての特別警報が配信されるようになりました。

※2: 一部受信できない機器があります。

※3: 報知音等は各携帯電話会社のホームページで確認できます。

お 知 ら せ

平成29年度 奈良県
防災気象講演会



とき: 12 月 16 日 (土) 13 時 30 分～16 時 (12 時 30 分開場)
ところ: 奈良市ならまちセンター (奈良市東寺林町 38)
詳しくはホームページをご覧ください URL: <http://www.jma-net.go.jp/nara/>